共同利用研究航海のデータ・サンプルの取扱

1. 共同利用研究航海のデータ・サンプル取扱の目標

共同利用研究航海で取得したデータ・サンプルについては以下の通り取り扱うことを目標とします。

- ・データ・サンプルを適切に保管し、散逸を防止します。
- ・データ・サンプルに関するメタデータを一元的に公開します。
- ・ 取得者の権利を守りつつ、データ・サンプルを適切に公開し、二次利用を促進して有 効活用を図ります。

2. データ・サンプルの帰属

共同利用研究航海で取得したデータ・サンプルは、別な取決めがある場合を除き、以下 の両者の共有とします。

- · 大気海洋研究拠点(JURCAOS)
- · 海洋研究開発機構(JAMSTEC)

ただし、取扱について協議が必要な場合は JAMSTEC と大気海洋研究所 (AORI) とが協議して決定することとします。

3. データ・サンプルおよび関連情報の種類と取扱

取得するデータ・サンプル、および関連情報については以下の通り取り扱います。

3.1 船舶搭載機器および AORI・JAMSTEC 管理機器

3.1.1 提出

・ AORI または JAMSTEC が管理・運用する別紙で定める船舶毎の搭載機器、潜水船・無人探査機、各種サンプリング機器等については、取得したデータとそれらに関するメタデータは提出者(主席研究員)が JAMSTEC に提出します。

3.1.2 保管

・ JAMSTEC は受領したデータをメタデータとともに保管します。

3.1.3 公開

- ・ JAMSTEC は準備でき次第メタデータを JAMSTEC 航海のデータに準じて JAMSTEC の 運用するデータベース等を通じて公開し、利用申請を受け付けます。
- ・ 公開猶予期間終了後には、JAMSTEC 航海のデータに準じて JAMSTEC の運用するデータベース等を通じてデータを公開します。公開猶予期間は5年とします。
- ・ 主席研究員が早期公開を希望する場合は JAMSTEC に連絡します。JAMSTEC は公開猶 予期間の終了を待たずに公開します。
- ・ 船舶搭載機器データのうち定常観測データに設定されたものについては、原則公開猶 予期間を設定しません。ただし、定常観測データに設定されたものであっても主席研

究員は研究内容に応じて、最長5年までの公開猶予期間を設定できます。

- ・ 公開時には主席研究員、JURCAOS への問い合わせ・確認等は特に行いません。
- ・ データ種・ファイルサイズ等によりダウンロードにふさわしくないものは、利用申請 に基づいてオフラインで提供します。
- ・ JODC に提出するデータ項目については JAMSTEC からまとめて提出します。

3.2 研究者持ち込み機器

3.2.1 提出

- ・ 研究者が自ら持ち込んだ機器で取得したデータについては、研究者はメタデータを JAMSTEC に提出します。
- ・ データの公開を希望する場合はデータを JAMSTEC に提出します。

3.2.2 保管

· JAMSTEC は受領したデータ、メタデータを保管します。

3.2.3 公開

- ・ JAMSTEC は準備ができ次第メタデータを JAMSTEC 航海のデータに準じて JAMSTEC の運用するデータベース等を通じて公開し、利用申請を受け付けます。利用申請があった場合、保管する研究者に連絡します。
- ・ 研究者は自らデータを公開する場合は URL を JAMSTEC に連絡します。
- ・ JAMSTEC は受領したデータ、連絡を受けたデータ公開サイトの URL については、 JAMSTEC 航海のデータに準じて JAMSTEC の運用するデータベース等を通じて公開します。公開猶予期間は 5 年とします。
- ・ 公開時には主席研究員、JURCAOS への問い合わせ・確認等は特に行いません。

3.3 岩石サンプル

3.3.1 提出

- ・ 岩石サンプルを取得した研究者は取得したサンプルのメタデータを JAMSTEC に提出します。
- ・ サンプルのアーカイブ部分の JAMSTEC への提出を推奨します。アーカイブの提出にか かる費用は提出者の負担とします。アーカイブサンプルは公開を前提とします。

3.3.2 保管

- · JAMSTEC はメタデータを保管します。
- ・ JAMSTEC に提出しないサンプルについては、研究者はサンプルをメタデータとともに保管します。 (二次利用あるいは研究成果の根拠の保管のため) 保管期間は航海終了後 10 年とし、保管期間終了後に保管を見直します。
- ・ JAMSTEC が受領したサンプルについては、JAMSTEC は JAMSTEC 航海のサンプルに 準じて保管します。保管期間は航海終了後 10 年とし、保管期間終了後に保管を見直し

ます。

3.3.3 公開

- ・ JAMSTEC は準備ができ次第メタデータを JAMSTEC 航海のサンプルに準じて JAMSTEC の運用するデータベース等を通じて公開し、利用申請を受け付けます。
- ・ アーカイブを受領したサンプルについては、JAMSTEC 航海のサンプルに準じて提供します。公開猶予期間は5年とします。
- ・ アーカイブの提出がないサンプルについては、保管している研究者に利用申請がある ことを連絡します。

3.4 堆積物コアサンプル

3.4.1 提出

- ・ 堆積物コアサンプルを取得した研究者は取得したサンプルのメタデータを JAMSTEC に提出します。
- ・ サンプルのアーカイブ部分の JAMSTEC への提出を推奨します。アーカイブの提出(提出先は高知コア研究所)にかかる費用は提出者の負担とします。アーカイブサンプルは公開を前提とします。

3.4.2 保管

- · JAMSTEC はメタデータを保管します。
- ・ JAMSTEC に提出しないサンプルについては、研究者はサンプルをメタデータとともに 保管します。 (二次利用あるいは研究成果の根拠の保管のため) 保管期間は航海終了 後10年とし、保管期間終了後に保管を見直します。
- ・ JAMSTEC が受領したサンプルについては、JAMSTEC は JAMSTEC 航海のサンプルに 準じて保管します。保管期間は航海終了後 10 年とし、保管期間終了後に保管を見直し ます。

3.4.3 公開

- ・ JAMSTEC は準備ができ次第メタデータを JAMSTEC 航海のサンプルに準じて JAMSTEC の運用するデータベース等を通じて公開し、利用申請を受け付けます。
- ・ アーカイブを受領したサンプルについては、JAMSTEC 航海のサンプルに準じて提供します。公開猶予期間は5年とします。分析等に関する支援については高知大 CMCR の全国共同利用等への応募を推奨します。
- ・ アーカイブの提出がないサンプルについては、保管している研究者に利用申請がある ことを連絡します。
- 3.5 生物サンプル (分離・抽出・増殖等を行ったものも含む)

3.5.1 提出

・ 生物サンプルを取得した研究者は取得したサンプルのメタデータを JAMSTEC に提出します。

3.5.2 保管

- · JAMSTEC はメタデータを保管します。
- ・ 研究者はサンプルをメタデータとともに保管します。 (二次利用あるいは研究成果の 根拠の保管のため)保管期間は航海終了後10年とし、保管期間終了後に保管を見直し ます。

3.5.3 公開

- ・ JAMSTEC は準備ができ次第メタデータを JAMSTEC 航海のサンプルに準じて JAMSTEC の運用するデータベース等を通じて公開します。
- ・ 公開猶予期間は5年とします。
- ・ 利用申請を受け付けた場合は、保管している研究者に利用申請があることを連絡します。

3.6 その他のサンプル

3.6.1 提出

・ その他のサンプル (海水、大気、降水等) を取得した研究者は取得したサンプルのメタデータを JAMSTEC に提出します。

3.6.2 保管

- · JAMSTEC はメタデータを保管します。
- ・ 研究者はサンプルをメタデータとともに保管します。 (二次利用あるいは研究成果の 根拠の保管のため)保管期間は航海終了後10年とし、保管期間終了後に保管を見直し ます。研究のため全量を消費した場合はこの限りではありません。

3.6.3 公開

- ・ JAMSTEC は準備ができ次第メタデータを JAMSTEC 航海のサンプルに準じて JAMSTEC の運用するデータベース等を通じて公開します。
- 公開猶予期間は5年とします。
- ・ 利用申請を受け付けた場合は、保管している研究者に利用申請があることを連絡します。

3.7 クルーズレポート・サマリー

3.7.1 提出

・ 主席研究員は、航海で実施した課題の報告書として、クルーズレポート(英語または 日本語)を作成し提出します(提出先は事務局)。クルーズレポートは航海終了時点 の報告書で、公開可能な内容とします。

- ・ 主席研究員は、英語で概要を作成し、クルーズサマリーとして提出します。
- ・ クルーズレポート、クルーズサマリーはメタデータとともに航海終了後 2 ヶ月以内に 提出します。

3.7.2 保管

・ JAMSTEC はクルーズレポート・クルーズサマリーを保管します。

3.7.3 公開

- ・ JAMSTEC は準備ができ次第クルーズレポート・クルーズサマリーを JAMSTEC 航海の クルーズレポート・クルーズサマリーに準じて JAMSTEC の運用するデータベース等を 通じて公開します。
- ・ JAMSTEC は可能なものについては JODC に CSR (Cruise Summary Report) として登録 します。

3.8 メタデータ

3.8.1 提出

・ 主席研究員は、航海の概要や実施内容について指定の形式でメタデータを航海終了後2 ヶ月以内に提出します。

3.8.2 保管

· JAMSTEC はメタデータを保管します。

3.8.3 公開

・ JAMSTEC は準備ができ次第メタデータのうち公開する部分を JAMSTEC 航海のメタデータに準じて JAMSTEC の運用するデータベース等を通じて公開します。

4. 知財としてのデータ・サンプルの取扱

取得したデータ・サンプルを知的財産として利用する場合、商業利用に供する場合は以下の通り取り扱います。

- ・ データ・サンプルを用いて知的財産権を取得・行使する場合、商業利用(有償か無償かを問わず)に使用する場合には、事前に帰属先(または委託を受けた機関)が連絡を受けます。連絡を受けた帰属先(または委託を受けた機関)が契約等の手続きを行います。
- 共有相手先への通知または事前の承認等は不要とします。
- 利益が生じた場合、契約等を行った帰属先が受け取ります。
- ・ JAMSTEC の潜水船・無人探査機・各種サンプリング機器等で取得した映像・画像については、公開・提供時のクレジット表記は JAMSTEC とします。

5. 課題情報の管理

公募課題に関する情報は以下の通り取り扱います。

- ・ 事務局から JAMSTEC に課題情報を提供します。
- 課題情報としては、以下の項目を想定します。
 - ✓ 採択された課題の名称、代表者、研究の範囲、共同研究者の範囲、特別な取り決め等の情報
 - ✓ 様々な許可申請状況の把握 (MSR、ABS、特別採捕、保護区等)
- ・ JAMSTEC は課題情報を、許可状況の確認、公開時の PI の表示、公開猶予期間内での 利用者の確認、公開猶予期間内の二次利用時の許可者の確認、等の目的で使用します。

6. データ・サンプルの二次利用

- ・ メタデータシート提出時に共同研究者に含まれない研究者が公開猶予期間内にデータ・サンプルを利用する場合は二次利用として扱い、利用申請を受け付けます。
- ・ 公開猶予期間内のデータ・サンプルに対して利用申請する場合、申請者は主席研究員 の承諾を取ることとします。
- ・ 公開猶予期間が終了したデータをデータベース等により公開する場合は利用申請なし にダウンロードできるようにします。
- ・ JAMSTEC が保管するサンプルについては、利用申請に基づいて JAMSTEC 航海のサンプルに準じて提供します。
- ・ JAMSTEC が保管しないデータ・サンプルについては、保管する研究者に利用申請について連絡します。

7. 成果の届け出

- ・ 一次利用、二次利用を含めて研究成果(論文、学会発表、シンポジウム、記事等)を 公表した場合には、成果公表届の提出を求めます。提出先は事務局とします。
- 成果公表届の書式を定めます。
- ・ 事務局は一年に一度、成果公表届の提出を促します。成果公表届は JAMSTEC のデータ ベース等を通じて関連する航海に紐付けて公開します。

Data and Sample Handling Policy for Cooperative Research Cruises (CRC)

(Translated from Japanese text, which prevails for any translation discrepancy)

1. Purpose of data and sample handling for CRC

Handling of data and samples acquired by the CRC is aimed for following purposes:

- To appropriately preserve data and samples, and prevent them from being unaccounted and/or lost.
- To publicly distribute metadata of data and samples in an integrated manner.
- To attain effective utilization of data and samples by nourishing multiple usages; appropriately and publicly distribute data and samples while protecting acquirers' rights.

2. Ownership of data and samples

The ownership of data and samples acquired by the CRC is shared, if not otherwise specifically arranged, by the following co-owning institutions:

- Joint Usage/Research Center for Atmosphere and Ocean Science (JURCAOS)
- Japan Agency for Marine-Earth Science and Technology (JAMSTEC)

However, if there is an issue on data/sample handling which needs further discussion, JAMSTEC and Atmosphere and Ocean Research Institute (AORI) of the University of Tokyo will discuss on it with each other and make a decision.

3. Specifications and handling of data, samples, and their associated information

Acquired data, samples, and their associated information are handled as follows:

3.1. Research vessels' onboard-equipped instruments and AORI/JAMSTEC-managed instruments

3.1.1. Submission

- As for instruments managed/operated by AORI or JAMSTEC, which include onboard-equipped instruments on individual research vessel, manned/unmanned submersibles, sampling instruments, etc., as prescribed in the related documents, chief scientist will submit acquired data and associated metadata from these instruments to JAMSTEC.

3.1.2. Storage

- JAMSTEC will preserve the archives of submitted data and metadata.

3.1.3. Public distribution

- JAMSTEC will publicly distribute metadata through JAMSTEC-operated databases as soon as preparations are complete, and receive data requests for their utilization, similar to the handling of JAMSTEC cruise data.
- After completion of public distribution moratorium period, JAMSTEC will disclose data for public distribution through JAMSTEC-operated databases, similar to the handling of JAMSTEC cruise data. The public distribution moratorium period is 5 years.
- If early disclosure of data for public distribution is requested by chief scientist, JAMSTEC may disclose the data before public distribution moratorium period of that cruise ends.
- Some of the data acquired by onboard-equipped instruments are defined as routine observation data, and generally no moratorium period is applied. However, chief scientist can set a public distribution moratorium period of no longer than 5 years for those data, to meet research requirements.
- When disclosing data for public distribution, JAMSTEC will not inform chief scientist or JURCAOS about it.
- For distributing the data unsuitable for online downloading because of its specifications such as data type or size, JAMSTEC may use an offline method.
- For specific types of data to be routinely submitted to Japan Oceanographic Data Center (JODC), JAMSTEC will perform the data submission.

3.2. Instruments brought-in by researchers

3.2.1. Submission

- As for data generated by instruments that were temporarily brought-in by researchers on a research vessel or submersible, researchers will submit the metadata to JAMSTEC.
- If public distribution is desired, the acquired data will be submitted to JAMSTEC.

3.2.2. Storage

- JAMSTEC will preserve the archives of submitted data and metadata.

3.2.3. Public distribution

JAMSTEC will publicly distribute metadata through JAMSTEC-operated databases as soon as
preparations are complete, and receive data requests for their utilization, similar to the handling
of JAMSTEC cruise data. When a data request is received, JAMSTEC will contact the researcher
responsible for data storage.

- Researchers disclosing the data for public distribution by themselves, will report URL of the data server to JAMSTEC.
- JAMSTEC will disclose the submitted data, and/or reported URLs for public distribution through JAMSTEC-operated databases, similar to the handling of JAMSTEC cruise data. The public distribution moratorium period is 5 years.
- When disclosing data for public distribution, JAMSTEC will not inform chief scientist or JURCAOS about it.

3.3. Rock samples

3.3.1. Submission

- Researchers who acquire rock samples will submit metadata of the samples to JAMSTEC.
- Archive portions of samples are recommended to be submitted to JAMSTEC. Submitters are liable for the expenses incurred in shipping of samples to JAMSTEC. The archived samples are subject to be disclosed for public distribution.

3.3.2. Storage

- JAMSTEC will preserve the metadata of samples.
- As for samples not submitted to JAMSTEC, researchers will preserve the samples as well as their metadata. The storage period is defined as 10 years from the end of cruise (for distributing samples to other users and/or for preserving evidences of research results), and prolongation of storage will be assessed after the end of storage period.
- Samples submitted to JAMSTEC will be preserved similar to the preservation of JAMSTEC cruise samples. The storage period is defined as 10 years from the end of cruise, and prolongation of storage will be assessed after the end of storage period.

3.3.3. Public distribution

- JAMSTEC will publicly distribute metadata through JAMSTEC-operated databases as soon as preparations are complete, and receive requests for utilization of samples, similar to the handling of JAMSTEC cruise samples.
- Archive portions of the samples submitted to JAMSTEC will be distributed by following a
 procedure similar to the distribution of JAMSTEC cruise samples. The public distribution
 moratorium period is 5 years.
- If a sample request is received for the samples not submitted to JAMSTEC, JAMSTEC will contact the researcher responsible for storage of samples.

3.4. Sediment core samples

3.4.1. Submission

- Researchers who acquire sediment core samples will submit metadata of the samples to JAMSTEC.
- Archive portions of samples are recommended to be submitted to JAMSTEC. Submitters are liable for the expenses incurred in shipping of samples to Kochi Institute for Core Sample Research, JAMSTEC. The archived samples are subject to be disclosed for public distribution.

3.4.2. Storage

- JAMSTEC will preserve the metadata of samples.
- As for samples not submitted to JAMSTEC, researchers will preserve the samples as well as their metadata. The storage period is defined as 10 years from the end of cruise (for distributing samples to other users and/or for preserving evidences of research results), and prolongation of storage will be assessed after the end of storage period.
- Samples submitted to JAMSTEC will be preserved following a procedure similar to the preservation of JAMSTEC cruise samples. The storage period is defined as 10 years from the end of cruise, and prolongation of storage will be assessed after the end of storage period.

3.4.3. Public distribution

- JAMSTEC will publicly distribute metadata through JAMSTEC-operated databases as soon as preparations are complete, and receive requests for utilization of samples, similar to the handling of JAMSTEC cruise samples.
- Archive portions of the samples submitted to JAMSTEC will be distributed following a procedure similar to the distribution of JAMSTEC cruise samples. The public distribution moratorium period is 5 years. Researchers are recommended to submit applications to the Joint Use System hosted by the Center for advanced Marine Core Research (CMCR), Kochi University for seeking support for analysis of the samples.
- If a sample request is received for the samples not submitted to JAMSTEC, JAMSTEC will contact the researcher responsible for storage of samples.
- 3.5. Biological samples (including those which are separated, extracted or propagated from original samples.)

3.5.1. Submission

- Researchers who acquire biological samples will submit metadata of the samples to JAMSTEC.

3.5.2. Storage

- JAMSTEC will preserve the metadata of samples.
- Researchers will preserve samples as well as their metadata. The storage period is defined as 10 years from the end of cruise (for distributing samples to other users and/or for preserving evidences of research results), and prolongation of storage will be assessed after the end of storage period.

3.5.3. Public distribution

- JAMSTEC will publicly distribute the metadata through JAMSTEC-operated databases as soon as preparations are complete, similar to the handling of JAMSTEC cruise samples.
- The public distribution moratorium period is 5 years.
- If a sample request is received, JAMSTEC will contact the researcher responsible for storage of samples.

3.6. Other samples

3.6.1. Submission

- Researchers who acquire other samples (e.g., seawater, atmospheric gas, rainwater, etc.) will submit metadata of the samples to JAMSTEC.

3.6.2. Storage

- JAMSTEC will preserve the metadata of samples.
- Researchers will preserve samples as well as their metadata. The storage period is defined as 10 years from the end of cruise (for distributing samples to other users and/or for preserving evidences of research results), and prolongation of storage will be assessed after the end of storage period. Storage period will not be applied in case samples are fully consumed in research work.

3.6.3. Public distribution

- JAMSTEC will publicly distribute metadata through JAMSTEC-operated databases as soon as preparations are complete, similar to the handling of JAMSTEC cruise samples.
- The public distribution moratorium period is 5 years.
- If a sample request is received, JAMSTEC will contact the researcher responsible for storage of samples.

3.7. Cruise Report and Summary

3.7.1. Submission

- As a report of research conducted during a cruise, chief scientist will submit a cruise report (in English or Japanese) to the CRC office. A cruise report is supposed to be an inconclusive document produced just after a cruise, and its content should be suitable for public distribution.
- Chief scientist will summarize the cruise in English, and submit it as a cruise summary.
- Cruise report and cruise summary will be submitted along with metadata, within 2 months after the end of cruise.

3.7.2. Storage

- JAMSTEC will preserve the cruise report and cruise summary.

3.7.3. Public distribution

- JAMSTEC will publicly distribute the cruise report and cruise summary through JAMSTECoperated databases as soon as preparations are complete, similar to the handling of JAMSTEC cruise reports and cruise summaries.
- JAMSTEC will register some contents of these documents as Cruise Summary Report (CSR) for JODC, as far as those are available.

3.8. Metadata

3.8.1. Submission

- Chief scientist will submit metadata about cruise and implementation activity in specified format within 2 months after the end of cruise.

3.8.2. Storage

- JAMSTEC will preserve the metadata.

3.8.3. Public distribution

- JAMSTEC will publicly distribute some of the metadata through JAMSTEC-operated databases as soon as preparations are complete, similar to the handling of JAMSTEC cruise metadata.

4. Data and sample as intellectual property

If data/samples are used as intellectual property or distributed for commercial use, following procedure applies:

- For obtaining or asserting intellectual property rights for acquired data/samples, or for using them for a (non-profit or for-profit) commercial purpose, one of the responsible institutions or their collaborating trustee organization will be contacted in advance. The contacted institution or organization will handle contractual arrangements.
- There is no obligation for notification or advance agreement with the co-owning institutions.
- The responsible institution which handles the contractual arrangements will take the profits, if any.
- When disclosed or distributed in public, photo/video data acquired with JAMSTEC manned/unmanned submersibles or sampling instruments will be credited to JAMSTEC with apparent notification.

5. Management of research proposal information

Information related to research proposal will be handled as follows:

- The CRC office will provide research proposal information to JAMSTEC.
- Research proposal information supposedly include;
 - > Title of proposed research, name of principal investigator, contents of research, coinvestigators, information about specific contracts, etc.
 - > Overall status of various permissions/applications (e.g., MSR, ABS, special collection, marine sanctuary, etc.)
- JAMSTEC will use research proposal information for purposes such as confirmation of
 permission statuses, credit attribution to principal investigator if data/sample distributed publicly,
 identification of primary users during public distribution moratorium period, identification of
 responsible researchers for allowing data/sample requests for additional uses during public
 distribution moratorium period.

6. Additional use of data and samples

- When a researcher, who is not listed as a co-investigator in cruise metadata sheet, wants to use data/samples during public distribution moratorium period, it will be treated as an additional use, and JAMSTEC will receive a data/sample request.
- For requesting data/samples under public distribution moratorium period, the requester will need to acquire a permission from chief scientist of the concerned cruise.
- After public distribution moratorium period is over, data disclosed on online databases will be downloadable without a data request.
- Samples archived by JAMSTEC will be distributed on receipt of sample requests, as is the case with JAMSTEC cruise samples.

- As for data/samples not archived by JAMSTEC, JAMSTEC will contact responsible researchers to inform them that there is a data/sample request.

7. Report of research results

- When publishing research results (e.g., in literature, presentation at meeting, symposium, public documentation, etc.), a Research Result Publication Report will be submitted to the CRC office, regardless of whether it is for proposal-based or request-based use.
- The Research Result Publication Report will be prepared in a specified format.
- The CRC office will send notice to researchers once a year for reminding them about Research Result Publication Report. The reports will be publicly distributed through JAMSTEC databases or other means, in a manner linked to relevant cruises.